

人権の取組「ハッピーハート 週間」について

人権・道徳部

1 目的 豊かな人間性を育て、調和のとれた人格の形成を図る。

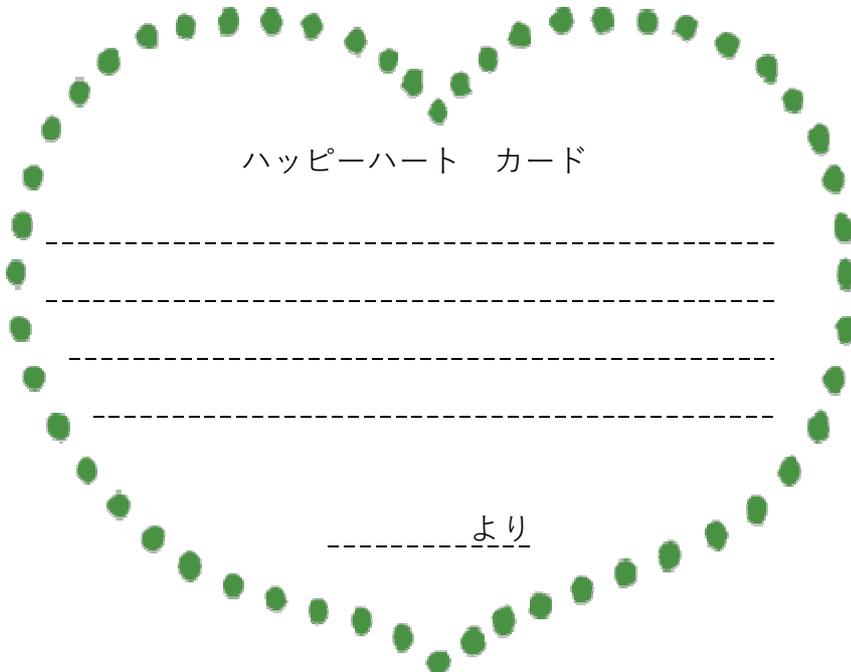
2 期間 学期に1回行う。

- ・1学期 6月 7日(月)～11日(金) なにフェス 放送：6月16日(水)
- ・2学期 11月29日(月)～ 3日(金) 人権参観 放送：12月 8日(水)
- ・3学期 2月14日(月)～18日(金) 参観・懇談 放送：2月24日(木)

3 方法

- ① ハッピーハートカードに、学校内で友だちにしてもらって嬉しかったことや友だちががんばっていたことを記入し、クラスで回収する。
- ② カードを模造紙に貼り掲示する。(廊下掲示)
- ③ 期間終了後、各担任・ひまわりから1点を選び、次週の水曜日の朝読書の時間に放送する。
※ハッピーハートカードは各学級に配布し、自由に描けるようにする。→模造紙に貼りためていく。
※内容については、学年に応じて各学級で指導する。また、一人で複数枚書いても良いとする。
※掲示する際に全員の名前があるようにする。貼り重ねる際は、書かれた人を基準にする。
※貼り重ねた模造紙は、切り分けてそれぞれのキャリアノートに保存する。
※放送する際は、館内のみでの放送とし、名前を伏せずに放送する。

ハッピーハートカード※学期ごとに印刷する用紙の色を変える。



人権教育だより

6月号

難波小学校 人権教育部

ハッピーハート活動

1学期のハッピーハート活動に取り組みました。子どもたちは友達の良いところをたくさん見つけ、カードを送り合っていました。ハッピーハートは教室前に掲示し、一部を校内放送で紹介しました。普段は気づかない自分自身の良いところに気づかされ、周りの友だちの良いところにも気づけたようです。

本来であれば、難波フェスティバルや参観・懇談などで来校いただいたときに見ていただけるのですが、現在は新型コロナウイルス感染症対策で見えていただけません。7月末の個人懇談にも掲示していますので、ご覧ください。

子どもたちが書いたハッピーハートの一部をご紹介します。

- ・いつも遊んでくれてありがとう。これからも一緒に遊ぼう。
- ・掃除を頑張ってるのを見て、僕に火がつかしました。ありがとう。
- ・外遊びのときは元気で楽しそうだね。勉強になったら、集中していて、えらいね。
- ・漢字が得意で、すごいね。これから漢字博士になってね。
- ・いつも元気に私に声をかけてきてくれて嬉しいです。
- ・いつもドッジボールをやってくれてありがとう。これからも一緒にドッジしようね！
- ・いつも優しいし勉強も集中して頑張っているね。
- ・いつも字がキレイですね。面白くて切り替えが早くて、どうしたらそんなに字がキレイだったりメリハリができるの。1年間よろしくね。
- ・いつも学習係を支えてくれてありがとう。これからも学習係頑張ろうね。
- ・一緒に野球で全国制覇しよう！
- ・いつも楽しませてくれてありがとう。いつも家に呼んでくれてありがとう。ぼくも片付けて家に呼ぶね。
- ・今年も同じクラスになれてめっちゃ嬉しいよ！最後の学校生活だから、明るく悔いの無いよう過ごそうね。
- ・笑顔がとても可愛くて、笑っていると、いつも場が和みます。これからも笑顔でいてね。
- ・体育の時、一緒になってマットをやったとき、見本を見せてくれてありがとう。たまには遊ぼうね。



教室前の掲示です。どのクラスもたくさん書けました。

1-1



1-2



2-1



2-2



2-3



3-1



3-2



3-3



4-1



4-2



5-1



5-2



6-1



6-2



6-3



ひまわり



次回は2学期に行います。
友だちの良いところをたくさん見つけて、カードに書けるようにしましょう。